

統計でみるしが

「滋賀県ってどんなところ？」そんな疑問に答えます！

琵琶湖が生まれて約400万年！

日本最大で最古の湖、琵琶湖。

面積は669.26km²で、滋賀県の面積の約6分の1を占めています。
貯水量はおよそ275億m³で、近畿約1,450万人の水道水源であり、
その他農業用水・工業用水などにも利用されています。

琵琶湖には1,700種以上の水生動植物が生息し、ニゴロブナや
ビワマス、セタシジミなど60種を超える固有種が存在します。

「ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)」の
登録湿地であり、登録湿地面積は65,984haと国内最大です。

(滋賀の環境2024／県環境政策課)

(日本の条約湿地／環境省)

製造業がとても盛ん！

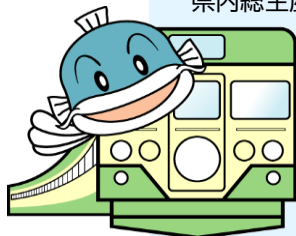
全国有数の内陸工業県です。

昭和30年代の高速交通網の整備等により工業立地が急速に進みました。

新幹線、JR琵琶湖線・湖西線などの鉄道網や名神高速道路、新名神高速道路、
北陸自動車道、国道1号といった主要道路が整備され、
交通の利便性はますます高まっています。

県内総生産に占める第2次産業の割合は48.7%で全国1位です。

(令和3年度県民経済計算／内閣府)



製造業における、1事業所当たり事業に従事する者の人件費及び
派遣受入者に係る人材派遣会社への支払額は2億9,191万円で全国1位、
1事業所当たり付加価値額は9億1,528万円です。

(2023年経済構造実態調査／総務省、経済産業省)

若さがいっぱい！長寿もいっぱい！

令和4年10月から令和5年9月の人口自然増減率は△0.40%で全国3位です。

年少人口割合(15歳未満総人口割合)は13.0%で全国2位、

老年人口割合(65歳以上総人口割合)は27.0%で低い順で全国5位です。

(令和5年人口推計／総務省統計局)

平均寿命は男性は82.73年で全国1位、女性は88.26年で全国2位です。

(令和2年都道府県別生命表／厚生労働省)



読書が好き！

令和4年度の公立図書館での図書貸出数は県民1人当たり7.22冊で
全国2位です。

(「日本の図書館統計と名簿2023」／(公社)日本図書館協会)

歴史を語る！

東海道、中山道などの主要街道が通り、交通の要所として栄えてきました。
また歴史の節目において、重要な場所としてたびたび登場してきました。

重要文化財(国宝含む) 指定件数は834件で全国4位、

そのうち建造物は190件で全国3位です。

(令和7年1月1日現在／文化庁)

